

活動報告

団体名	南阿蘇復興支援センター
活動名	南阿蘇村における仮設住宅のコミュニティ再生・生活再建のための支援活動
活動期間	2017年4月～2018年3月
活動の成果	<p>仮設住宅団地（下記参照）では、定期的なイベント（柳川さげもん教室、ふれあい音楽会等）を実施することにより、住民の皆様からも認知され、参加者数もある程度集めることができました。柳川さげもん教室では当初 10 人前後だったのですが、最後の方はみなし仮設の方々も含め 20 人以上参加していただけるようになりました。</p> <p>仮設住宅団地の集会所「みんなの家」では、皆さんが作成された「さげもん」が所狭しと展示されております。</p> <p>しかし、参加メンバーはほぼ固定化されつつあり、またみなし仮設の方々の参加が思うように増えませんでした。</p> <p>そこで、月に一度の新聞（「南阿蘇復興だより」）を、10月より社会福祉協議会ささえあいセンターを通じて見なし仮設住宅の住民にも配布するようになり、少しずつ参加者が増えるようになってきました。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>いつもご支援いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>南阿蘇村では災害の爪痕がまだまだ残っておりますが、着実に復旧作業が行われております。しかし、仮設住宅からの災害公営住宅への引っ越しはまだまだめどが立っておりません。災害公営住宅へ引っ越しがなされたとしても、またコミュニティは分断されます。</p> <p>我々は分断されたコミュニティが再建されるまで、被災者を支援してまいります。</p>

（活動のようす）



